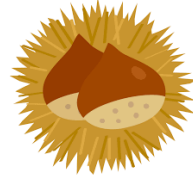


特進コース生徒に
聞きました

秋の大アンケート



Q1. 特進コースの良さを一言で言うと

勉強 (圧倒的) ※ただし、「楽しく勉強できる」「環境が整っている」「集中できる」「自主性が大切」
「効率が良い」など、前向きな回答が多かったです。

その他の回答：熱心、伸びる、勤勉、穏やか、個性、団結、本気、住めば都、アットホーム

Q2. 好きな教科は

1位：社会 (地歴・公民)

先生がおもしろい、雑学も身につく、先生が神、興味が持てる、現代の情勢が分かる、教科自体が好き

2位：数学

分かりやすい (多数)、楽しい、達成感がある、快感、スピードと熱量、分かった瞬間、先生がおもしろい

3位：理科 (物理・化学・生物)

先生が優しい、話し合いの時間がある、人生について考えさせられる、気が付けばできるようになっていた

Q3. 息抜きは何をしていますか

1位：睡眠 2位：音楽をきく 3位：動画・テレビ 3位：読書・マンガ

5位：勉強 6位：運動 (走る、筋トレ、野球など) 7位：散歩・おでかけ

8位：ゲーム 9位：食べる 10位：友人と話す



Q4. 入学前と後で特進コースのイメージはどのように変わりましたか

思っていたよりも…

- 意外と慣れる ○文化祭や体育祭で青春できる ○おもしろい人が多い
- 和気あいあい ○サポートが手厚い ○雰囲気がいい ○団結力が強い
- 慣れると楽 ○楽しい ○先生が生徒思い ○先輩との距離が近い
- 授業に笑いが多い ○本気になれる ○先生の熱意がすごい ○充実してる
- 自由 ○友達が楽しい ○毎日充実している ○行事も頑張れる



智育活動 レポート

Fisher's in Team Seikei Lab

「メダカのブリーディング」「イモリ・カナヘビ・エビ」の飼育を行います。両生類もブリードをめざします。生き物が生活しやすい環境を考えていきます。

▶どんな楽しさがありますか？

メンバーが育てたい魚類や両生類などを育てています。生き物の成長するのがよく分かり、癒されることです。

▶大変なことはありますか？

水槽の掃除をしたり、毎日エサをやったりなどが面倒ですが、楽しくてやりがいも感じます。

▶今後、どんな活動を予定していますか？

飼う生物の種類を増やし、見栄えもより美しくなるように工夫していったらいいです。



2年 古川裕太郎さん
(福島大学附属中出身)



特進コースの先生に、生徒が「苦手な」「弱い」ポイントについて学習方法を聞きました！

苦手を克服！ **数学** 伊深崇宏 先生

①「丁寧」と「確実」

どんなに丁寧に計算しても、時間がかかりすぎては意味がありません。たかが計算、されど計算ではありますが、試験時間は限られています。時間内に、素早く正確に解くことが求められます。そのため、工夫した計算を練習しましょう。特に、共通因数でくくる、因数分解の利用などの方法がどんな時でも当たり前利用できるほどに浸透させる必要があります。

②「実験」と「実践」

数字での計算では絶対に行わない (やっではいけない) ことも、文字式の計算では、ついやってしまうことを目にする機会が多くあります。問題は、何も気にせず誤った方法で答えを出してしまうこと。文字式の計算において、不安であれば、一度、数の計算を実験的にいき、試すことは出来てほしいです。このことはただ計算だけにとどまらず、大学入試であっても必要とされる力です。

③「暗記」と「思考」

基本となる定理 (円周角、三平方など) は暗記です。基本問題を解く際は、定理・公式の利用と答えが 1 対 1 の対応がほとんどです。答えを求めるまでに必要な工程が、1 段階であれば解くことができるでしょう。しかし、大学入試では多段階工程が当たり前なのです。ただ解くことができるのではなく、より深く理解する、説明できる力を身に付けてほしいと思います。

